

主な職種と配属先

※試験を実施する職種(試験区分)は、年度によって異なりますので、必ず受験案内でご確認ください。各職種の詳細は、ホームページをご覧ください。

●事務系の職種

【行政・一般事務】	【教育事務】	【警察事務】
<p>県政の総合企画、地域振興、国際政策、社会福祉、保健衛生、環境保全、防災対策、商工業振興、農林水産業振興、社会基盤の整備など、県行政のあらゆる分野の業務に従事します。職務内容も県の将来を見据えた各種施策の企画立案のほか、予算、経理、庶務などの内部的なものから、県税の賦課徴収、県政の広報、公共事業の用地取得など、対外的なものまで多岐にわたります。</p> <p>【主な配属先】 本庁各課 振興局などの地方機関 県立学校</p>	<p>教育委員会において、学校教育や社会教育、スポーツ・文化の振興など、教育行政施策の企画立案・推進、予算・経理、庶務などの業務を行います。また、市町村立小・中学校では、収入・支出、調査統計、施設維持管理、公有財産管理、教職員の給与・旅費・福利厚生など、学校運営全般にわたる事務を行い、教員とともに教育を支える重要な仕事を担当します。</p> <p>【主な配属先】 教育委員会 市町村立小・中学校</p>	<p>警察官とともに公共の安全と秩序の維持のための業務を行います。職務内容は、予算編成、職員の給与や福利厚生、備品・施設管理等の事務のほか、犯人の指紋や足跡の鑑定、犯罪の分析統計等の専門的な分野にもわたります。勤務形態は、原則週休2日の毎日制勤務ですが、当直勤務等の変則勤務や緊急時の深夜の呼び出し、休日勤務を伴うこともあります。採用時には、業務の特殊性から警察学校に約1か月入校し、職員に必要な知識等を学び、その後、警察署へ配属されます。</p> <p>【主な配属先】 警察本部、警察署</p>

●専門知識を生かして働く職種

【建築】	【化学】	【農業】	【畜産】
<p>建築物の確認・許可、県営住宅の計画・建設、住宅行政に関する企画立案、県有建築物の企画・設計、工事監理、維持保全などの業務を行います。</p> <p>【主な配属先】 建築住宅課 施設整備課 土木事務所など</p>	<p>大気汚染、水質汚濁等の公害防止、環境影響評価の審査・指導、産業廃棄物対策等、生活環境保全に関する企画立案、監視指導及び検査・研究、ガス事業等の保安などの業務を行います。</p> <p>【主な配属先】 本庁各課、保健所 衛生環境研究センター</p>	<p>農業振興及び農村の活性化を図るため、施策の企画立案・推進、生産技術指導、経営改善指導、研究などの業務を行います。</p> <p>【主な配属先】 本庁各課 振興局 農林水産研究指導センターなど</p>	<p>畜産の振興及び畜産農家の経営安定を図るため、施策の企画立案・推進、生産技術指導、研究などの業務を行います。</p> <p>【主な配属先】 本庁各課 振興局 農林水産研究指導センターなど</p>
【林業】	【総合土木】	<p>その他、【心理】、【少年補導職員】、【水産】、【機械】、【電気】、【鑑定(法医)】、【鑑定(化学)】、【職業訓練指導員】、【研究員】などの職種があります。</p>	
<p>森林計画や保安林管理・造林事業・獣害対策など森林を守り育てる業務、林業事業者の経営力の強化、木材加工施設の整備、県内外・海外への木材の販路拡大など林業・木材産業の振興に向けた業務を行います。また、乾しいたけをはじめとする特用林産物の振興に向けた業務を行います。</p> <p>【主な配属先】 本庁各課、振興局 農林水産研究指導センターなど</p>	<p>道路、河川、港湾、海岸、砂防、都市計画、ダムなどの土木事業や、農業水利施設(水路・ため池)、ほ場、農道の整備及び農村環境保全など農業農村整備事業に関する計画、設計、施工管理などの業務を行います。</p> <p>【主な配属先】 本庁各課 振興局 土木事務所 ダム建設事務所など</p>		

●資格や免許を生かして働く職種

【司書】	【薬剤師】	【保健師】
<p>県立学校の図書館において、司書業務及び学校事務に従事します。また、県立図書館等において、専門の業務に従事します。</p> <p>【主な配属先】 県立学校の図書館 県立図書館など</p>	<p>知事部局の本庁各課、保健所、衛生環境研究センターでは、医薬品や食品の製造業者及び生活衛生営業施設への指導や検査などの分野で、公衆衛生に関する企画立案、監視指導及び検査・研究などの業務を行います。また、県立病院では、調剤や服薬指導、医薬品情報の管理などの業務を行います。</p> <p>【主な配属先】 本庁各課、保健所 衛生環境研究センター 県立病院</p>	<p>本庁各課、保健所などでは、精神保健・難病・エイズ等の専門的な分野の保健業務を行うほか、地域保健に関する情報の収集・分析・提供などを行います。また、こころとからだの相談支援センターでは、精神保健相談やうつ病対策などの業務を行います。なお、母子保健や介護保険など市町村が実施するサービスについても、求めに応じて技術的な助言等を行います。</p> <p>【主な配属先】 本庁各課、保健所、こころとからだの相談支援センターなど</p>
【獣医師】	<p>その他、【管理栄養士】、【診療放射線技師】、【臨床検査技師】、【理学療法士】、【作業療法士】、【学校栄養職員】、【児童自立支援専門員】、【航海士】、【機関士】などの職種があります。</p>	
<p>業務は大きく畜産関係と衛生関係に分かれます。畜産関係では、家畜の保健衛生、防疫、生産振興技術の研究などの業務を行います。衛生関係では、食品衛生・環境衛生の監視指導、動物愛護、食中毒・感染症の検査・研究、と畜検査などの業務を行います。</p> <p>【主な配属先】 (畜産関係) 本庁各課、家畜保健衛生所、農林水産研究指導センター (衛生関係) 本庁各課、保健所、衛生環境研究センター、食肉衛生検査所</p>		

きめ細やかな職員研修やサポート制度

県民ニーズの複雑化・高度化などに対応し質の高い行政サービスの提供が求められる中、「自ら考え自ら行動する職員」を育成するため、統一的・集合型の階層別研修を基本に、キャリアアップ研修、職場研修、専門研修、派遣研修など、きめ細やかな職員研修を実施しサポートしています。

入庁後も安心!同期の仲間とともに成長できる!

新採用職員研修

入庁後すぐに新採用職員研修【前期】(宿泊研修など)が行われ、公務員としての心構え、職務遂行に必要なとされる基本的な知識や技能などを学びます。また、農業などの現場体験研修を通じて現場感覚などを養います。



新採用職員の現場体験研修

グループアドバイザー制度

新採用職員が新たな職場環境へ適応できるよう見守っていくグループアドバイザー制度があります。

採用後10年程度の職員がグループアドバイザーとなり、新採用職員と食事会などを通じて交流し仕事やプライベートの相談を受けるなど、職種や配属先の垣根を越えてサポートしています。

グループアドバイザーからのメッセージ

私は、中部地域に勤務する6名(行政職、総合土木職、研究職)を担当し、メールなどでの定期的な情報交換や懇親会などを通して、班員同士はもとより、他の班員との交流の場づくりにも努めてきました。

グループアドバイザー活動では、普段の仕事では関わりの少ない多種多様な職種の仲間と公私を通じた交流ができ、こうした人との繋がりは自身にとってかけがえのない財産になります。

皆さんも素敵な仲間を見つけに来ませんか。皆さんとお会いできる日を楽しみにしています。

「人との繋がりを強みに」



別府県税事務所 小春 拓也

異動歴 | 平成21年4月採用 日田県税事務所
平成23年5月～ 防災危機管理課
平成26年4月～ 政策企画課
平成27年5月～ まち・ひと・しごと創生推進室
平成28年4月～ 現所属

職員研修体系図

